

山口県景気動向指数 令和5年6月分の概要

1 6月のCI(平成27年=100)は、先行指数:94.2、一致指数:88.4、遅行指数:120.1となった。

(1) 先行指数:横ばい

先行指数は、前月と比較して横ばいとなった。3か月後方移動平均は0.27ポイント上昇し、2か月ぶりの上昇、7か月後方移動平均は1.21ポイント下降し、2か月連続の下降となった。

(2) 一致指数:1.6ポイント下降

一致指数は、前月と比較して1.6ポイント下降し、4か月連続の下降となった。3か月後方移動平均は1.90ポイント下降し、7か月連続の下降、7か月後方移動平均は1.71ポイント下降し、6か月連続の下降となった。

(3) 遅行指数:0.5ポイント下降

遅行指数は、前月と比較して0.5ポイント下降し、2か月ぶりの下降となった。3か月後方移動平均は0.27ポイント下降し、6か月連続の下降、7か月後方移動平均は0.50ポイント下降し、3か月連続の下降となった。

2 一致指数の基調判断

景気動向指数(CI一致指数)は、悪化を示している。

3 一致指数の前月差に対する個別系列の寄与度は、以下のとおり。

寄与度がプラスの系列	寄与度	寄与度がマイナスの系列	寄与度
C4:鉱工業生産指数	0.63	C5:輸入通関実績	-1.48
C2:雇用保険受給者実人員	0.44	C1:所定外労働時間指数(製造業)	-0.75
		C3:有効求人倍率(除く学卒)	-0.40

※所定外労働時間指数(製造業)は、事業所規模30人以上の値を用いている。

4 一致指数の推移

